

烏城紬を国内外へ広く深く伝える公式サイト開設

烏城紬保存会

活動の目的

岡山で育まれた伝統的工芸品の烏城紬が持つ味わいの深さや魅力を十分に発信するには、紙媒体や会員の口コミだけでは情報発信が限定的であり、広く烏城紬を知らしめるには至らなかった。

このことを鑑み、この度、ホームページを開設することとした。

今後は、これまで表現できなかった紬の完成までの作業工程を紹介したり、烏城紬の歴史や会員の交流、行事計画、展示会の案内をお知らせしたり、情報の発信は多岐にわたり、県内はもとより国内外への発信も出来る。そして多くの方々に魅力を感じてもらうことにより、烏城紬の発展につながることを目的としてホームページを開設することになった。

活動の内容及び経過

2021年1月に初の公式サイトを開設する。

制作にあたっては、伝統工芸関連のサイトに実績のある制作会社を採用し、烏城紬の特徴・歴史が広く効果的に伝わるようにした。重要な要素である写真(画像)についても新たに撮影を行い、十分に協働して進めた。サイト開設実現に向けて関係者とディスカッション等を行い、情報共有および相互理解を深めた。

公開後も常に新しい情報を掲載することを心がけ、閲覧者にとって有益で魅力あるサイトでありつづけるよう運営する。

活動の成果・効果

- ・初の公式サイトを開設し、十分な内容で烏城紬と保存会の取り組みが発信できる。
- ・作品展やイベント出展等の情報をタイムリーに発信でき集客増に繋がる。またサイトをスマホでも閲覧できる仕様とすることで、より年齢の若い層や多くの方々に情報が届くようになった。
- ・個人/法人とも問い合わせの窓口は電話とファックスのみであったが、サイトからの問い合わせが可能となり、顧客の利便性が向上する。
- ・簡易な形態からにはなるが、サイト上でネット販売を行い、販路拡大が実現する。

今後の課題と問題点

- ・初めての公式サイト開設で、ホームページの更新を定期的に行うが、果たしてタイムリーな情報の発信ができるか、そして問い合わせにすぐに対応できるかが課題である。



織元 須本雅子



染色



機織り(機かけ)



保存会会員

- ・画像の更新などは制作会社との連携が必要である。
- ・烏城紬の良さを感じてもらいたい為に、各種イベントなどに参加しているが最近イベントが少なくなっている。烏城紬の技術は糸紡ぎ、精練、染め、織りと多岐にわたり技術の習得には時間と費用がかかる。そして伝承館の維持費など、会員の費用の負担は大きい。

- 代表者：須本雅子 ●所在地：岡山市奉還町
- TEL：086-254-6131
- URL：https://ujo-tsumugi.jp
- 設立年：1995年 ●メンバー数：55名